

ポータルサービス利用規約

第1条 ポータルサービス

1. ポータルサービス（以下「本サービス」という）とは、お客さまが当行に対し、ネットワーク端末を通じて、インターネット経由で「ポータルサービス利用規約」（以下「本規約」という）所定の取引、サービス提供の依頼を行い、当行がこれに対応する取引とサービスの提供を行うことをいいます。
2. 本サービスの利用に際して使用できるネットワーク端末は、当行所定のものに限り、本サービスに使用するネットワーク端末や通信機器は、お客さまの負担および責任においてお客さまが準備し、本サービスの利用に適した状態および環境に設定し維持するものとします。
3. 本サービスの利用時間は当行所定の時間内とします。なお、利用時間は取引により異なります。利用時間は変更されることがありますので、当行ウェブサイト上でご確認ください。
4. 本サービスの利用に関する手数料等については、以下の通りとします。
 - (1) 本サービスの利用にあたって、ご利用内容に応じて手数料（振込取引に係る振込手数料を含みますがこれに限りません）が発生する場合は当該手数料（以下「個別サービス手数料」という）および消費税額をいただきます。手数料金額につきましては、当行所定のものといたしますので、ウェブサイト上で随時ご確認ください。この場合、当行は個別サービス手数料および消費税を、払戻請求書の提出なしに、「契約口座」（以下に定めます）から当行所定の日に自動的に引落します。
 - (2) 当行は個別サービス手数料をお客さまに事前に通知することなく変更する場合があります。また今後提供するサービスの変更等に伴い本サービスに係わる各種手数料を新設あるいは改定する場合についても、特段の規約のない限り第1号および前号と同様の方法により引落します。
5. 当行に開設されているお客さまご本人名義の普通預金口座（円預金に限ります。また、当該普通預金口座が複数ある場合には当行所定の方法によりお客さまが指定した口座とします）を、本サービスによる取引に使用する口座（以下「契約口座」という）とします。
6. 書面取引によって本サービスに関する申込や届出等を行う場合（ただし、当社が認める場合に限ります）、当該申込や届出等については、当行所定の au じぶん銀行取引規約（法人・団体）の規定が適用されるものとします。

第2条 利用者

1. お客さまは、本サービスのご利用に際してお客さまを代表する責任者（以下「利用者」という）とログインID（以下「ポータルサイトログインID」という）を、

当行所定の手続により届け出るものとします。なお、利用者として指定できる者は、お客さまが取引担当者として当行に届け出ている者に限るものとします。

2. 当行は利用者に対し、ポータルサイトログインIDおよび初回ログインパスワード等を記載した本サービスのご利用開始に必要な書類等をご送付します。
3. 利用者および利用者に関する登録内容に関する変更については、すみやかに当行所定の手続により届け出てください。当行は、当行内での変更登録処理が完了するまでの間、利用者に関する登録内容に変更がないものとみなすことができるものとし、万一これによってお客さまに損害が生じた場合でも、当行の責めに帰すべき事由がある場合を除き当行は責任を負いません。
4. 当行がお客さまに対して本サービスに関する通知を行う場合、当行に対し届出のあった住所、Eメールアドレスまたは電話番号に対して行うこととし、かかる通知がなされた場合、利用者に対しても通知がなされたものとみなします。

第3条 本人確認

1. お客さまは、初回ログイン時にポータルサイトログインIDと初回ログインパスワードで本サービスの利用画面にログインしたうえで、ログイン後の画面において、お客さまが設定したログインパスワード（以下「ログインパスワード」という）を当行所定の方法により登録するものとします。
2. 本サービスのご利用の際、当行は、当行がお客さまからポータルサイトログインIDを確認の上都度提示を受けるログインパスワードを、当行に登録されているポータルサイトログインIDおよびログインパスワードと比較して一致することを確認することにより、本人確認を行います。
3. 当行が前項の方法に従って本人確認をして取引したうちは、ポータルサイトログインID、ログインパスワードにつき不正使用その他の事故があっても当行は当該取引を有効なものとして取扱うものとし、万一これによってお客さまに損害が生じた場合でも、当行の責めに帰すべき事由がある場合を除き当行は責任を負いません。ポータルサイトログインID、ログインパスワードは、お客さまの責任で厳重に管理し、他人に教えたり、紛失・盗難に遭わないよう十分注意するものとします。
4. お客さまがログインパスワードを変更される場合には当行所定の手続により変更後のログインパスワードを登録してください。
5. お客さまが、ポータルサイトログインIDまたはログインパスワードを失念、紛失、詐取または盗難に遭った場合には、すみやかにお客さまご本人から当行所定の手続により当行に届け出てください。この届出に対し、当行は本サービスの利用停止等の措置を講じます。この利用停止等の措置の前に生じた損害については、当行の責めに帰すべき事由がある場合を除き当行は責任を負いません。
6. 本サービスの利用について届出と異なるログインパスワードの入力が当行所定の回数連続して行われた場合は、その時点で当行は、当該パスワードの利用を停止しま

す。当該パスワードの利用を再開するには、利用者から当行に連絡のうえ所定の手続をとってください。

第4条 本サービス等にかかる通知および連絡

1. 当行は本サービスに関する当行からお客さまへの通知その他の連絡を、架電、書面の郵送、Eメール、その他当行所定の方法により行うことができますものとします。
2. 当行からお客さまに重要なお知らせをする場合には、お客さまの届出住所宛てに書面による通知を郵送し、またはお客さまから届け出のあったEメールアドレス宛てにEメールで通知することがあります。
3. お客さまは、当行へのEメールによる連絡等をするに際し、故意、過失を問わず、当行システムおよび本サービスの円滑な運営に支障を与える一切の行為を行わないものとします。お客さまが本条項に違反した場合、当行はお客さまに対し、これによって生じた損害の賠償を請求することがあります。
4. 当行とお客さまの間のEメールによる通信の内容を第三者が知得したことによりお客さまに生じた損害については、当行の責めに帰すべき事由がある場合を除き当行は責任を負いません。
5. 郵送に係る書面ならびにEメールは、配達・通信状況等によりお客さままたは当行に到達しない場合や遅延する場合があります。これら不到達または到達遅延により万一お客さまに損害が発生した場合でも、当行の責めに帰すべき事由がある場合を除き当行は責任を負いません。
6. 当行は、当行および当行の関連会社の商品案内等の情報提供を当行ウェブサイト上に掲載、または本規約に基づく書面またはEメールによる通知の際に案内文書等を同封することにより行うことができますものとします。

第5条 取引の依頼

1. 本サービスによる取引の依頼方法は、以下の通りとします。
 - (1) お客さまは本サービスによる取引の依頼を利用者を通じて実施します。
 - (2) 本サービスによる取引の依頼は、第3条に従った本人確認が終了後、お客さまが取引に必要な所定事項を、当行の指定する方法により正確に当行に伝達することで行うものとします。
2. 本サービスにおける契約口座からの支払の実施等については、以下の通りとします。
 - (1) 「代表口座」からの振込資金や各種手数料等の引落については、当行は払戻請求書なしで引落を行います。
 - (2) 前号に定める引落の実施結果に不明な点がある場合は、当行まですみやかにご照会ください。この照会がなかったことによって生じた損害については、当行は責任を負いません。また、当該取引において引落が成立しなかった場合（残高不足の場合

およびauじぶん銀行取引規約（法人・団体）に基づく取引の制限や停止等の場合も含みます）、当行は、当該取引を実行する義務を負いません。

- (3) お客様が、振込取引の依頼もしくは修正をした後に、振込手数料の引落方法の変更を行なった場合、当行は当該取引の入力時もしくは修正時における届出内容に従って当該取引を処理するものとします。

第6条 振込取引

当行所定の振込規約（法人・団体）の定めによるものとします。なお、本サービスを利用して総合振込取引および給与・賞与振込取引を行うことはできません。

第7条 照会取引

1. 本サービスによる照会取引の内容については、以下の通りとします。
 - (1) お客様は「契約口座」について、当行所定の方法・範囲に従い各種のバンキングサービス取引の内容にかかる照会（残高証明書の発行依頼等を含みます）を行うことができます（以下「照会取引」という）。
 - (2) 当行はバンキングサービス取引の内容に変更があった場合は、照会取引において既に提供した情報について変更または取消を行うことがあります。この場合、最終的なバンキングサービス取引の内容については、パソコンサービスによる入出金明細照会等により確認してください。
2. 照会取引においてお客様に提供される口座情報は、振込取引、総合振込取引および給与・賞与振込取引については、原則として当該提供時点において当行所定の振込規約（法人・団体）に基づいて依頼内容が確定したものを反映したうえで提供されます。ただし、提供される口座情報は、必ずしも最新の情報とは限りませんのでご注意ください。

第8条 届出事項の変更等

1. 本サービスに関する届出事項に変更があった場合、または変更がある場合には、ただちに本サービス上でまたは当行所定の方法により、届出事項の変更手続を行ってください。
2. 届出事項に変更があった場合または変更がある場合において、届出が遅れたことに起因した損害および届出以前に生じた損害については、当行は責任を負いません。また、届出事項の不備または届出事項の変更を怠ったことによる損害についても、当行は責任を負いません。

第9条 取引メニューの追加

本サービスに今後追加される取引メニューについて、お客様は新たな申込なしに利用できるものとします。ただし、一部のメニューについてはこの限りではありません。

第10条 取引内容の確認等

1. 本サービスにより行った取引について、お客さまは当該取引の成立・不成立および当該取引の内容を確認するようにしてください。なお、本サービスにより行った取引について、当行はその取引の実施後に当該取引の明細を記載した書面の交付は行いません。
2. 本サービスによる取引内容について疑義が生じた場合には、本サービスについての電磁的記録等の記録内容を正当なものとして取扱います。

第11条 海外からのご利用

1. 本サービスは、海外からはその国の法律・制度・通信事情等によりご利用いただけない場合があります。当該国の法律等を事前にご確認ください。
2. 各国の法令その他の変更により、本サービスが特定の地域で利用できなくなった場合には、当行からの通知により本サービスの一時利用中止、もしくは解約を行うことができます。

第12条 免責事項等

1. 以下の各号の事由により、本サービスの取扱いに遅延、不能等が生じたことによつて生じた損害について、当行は責任を負いません。
 - (1) 災害・事変・裁判所等公的機関の措置等のやむをえない事由があったとき
 - (2) 当行または金融機関の共同システムの運営体が相当の安全策を講じたにもかかわらず、システム、通信回線、端末等に障害が生じたとき
 - (3) 当行所定の操作方法以外の操作によって障害が生じたとき
 - (4) 当行以外の金融機関その他第三者の責めに帰すべき事由があるとき
2. 当行または金融機関の共同システムの運営体が相当の安全策を講じたにもかかわらず、公衆電話回線、専用電話回線、インターネットその他の通信回線等の通信経路において、盗聴等がなされたことにより、お客さまのパスワード等、取引情報が漏洩したことによつて生じた損害について当行は責任を負いません。
3. 取引依頼時に入力されたパスワード等について、あらかじめお客さまから届出られたパスワード等との一致を当行が確認するなど、当行が当行所定の手続に従い本人確認を行ったうへは、当該取引をお客さまの真正な指示に基づく取引として取扱います。
4. 本サービスに使用するネットワーク端末および通信機器（以下「取引機器」という）および通信媒体が正常に稼動する環境についてはお客さまの責任において確保してください。当行は、この契約により取引機器が正常に稼動することについて保証するものではありません。万一、取引機器が正常に稼動しなかったことにより取引が成立しない、または成立した場合、万一お客さまに損害が生じた場合でも、当

行の責めに帰すべき事由がある場合を除き当行は責任を負いません。

第13条 解約等

1. 本サービスは、契約口座に係る預金契約に基づくサービスと一体として提供されるものであるため、本サービスに係る契約のみを解約することはできないものとします。
2. 契約口座が解約されたときは、お客さまへの通知なくして、当該契約口座に係る本サービスに関する契約も当然に解約されるものとします。
3. 解約時まで処理が完了していない当行所定の振込規約（法人・団体）に定める「振込依頼の予約」が存在する場合は、お客さまは、その取消を行なった上でなければ契約口座に係る預金契約の解約はできないものとします。

第14条 関係規約の準用

1. 当行との取引に関し、本規約に定めのない事項については、auじぶん銀行取引規約（法人・団体）その他各取引に係る規約により取扱います。なお、当行の各規約は当行のウェブサイトを確認することができます。
2. 本規約において使用する用語の意味は、特に指定のない限り当行所定のauじぶん銀行取引規約（法人・団体）において定義した内容に従うものとします。

第15条 本サービス内容または本規約の変更

当行は、本サービスまたは本規約の内容を変更する場合があります。その場合には、当行は変更日および変更内容を当行のウェブサイトへ掲示することにより告知し、変更日以降は変更後の内容により、取扱うものとします。

第16条 秘密保持

1. お客さまは、本サービスに伴って知得した当行および第三者の秘密情報を秘密に保ち、第三者に漏洩しないものとします。
2. お客さまが当行より入手したソフトウェア等を第三者に譲渡、ライセンス、貸与その他の方法により使用させることまたは開示・提供することを禁止します。
3. 当行の提供するソフトウェア等の複製および改変を禁止します。

以上

【2022年12月11日現在】

改正附則（2022年12月11日）

この改正規約は、2022年12月11日から適用します。